

## Mizuho Daily Market Report

2024/12/4

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.97	149.60	+0.00	▲3.48
EUR	1.0501	1.0509	+0.0011	+0.0020
AUD	0.6485	0.6486	+0.0011	+0.0011
SGD	1.3449	1.3449	+0.0000	▲0.0018
CNY	7.2821	7.2863	+0.0120	+0.0361
MYR	4.4678	4.4695	+0.0100	+0.0117
THB	34.39	34.39	▲0.10	▲0.31
IDR	15945	15940	+40	+10
PHP	58.59	58.58	▲0.09	▲0.42
INR	84.68	84.70	▲0.01	+0.36
VND	25404	25401	+29	▲12

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.225%	+3.5 bp	▲8.2 bp
日本(10年)	1.081%	+0.1 bp	+0.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.054%	+2.0 bp	▲13.3 bp
オーストラリア(5年)	3.967%	▲2.1 bp	▲10.1 bp
シンガポール(5年)	2.672%	▲3.4 bp	▲11.8 bp
中国(5年)	1.624%	+0.8 bp	▲7.6 bp
マレーシア(5年)	3.577%	▲0.8 bp	▲2.3 bp
タイ(5年)	2.055%	▲0.7 bp	▲10.1 bp
インドネシア(5年)	6.807%	+2.7 bp	▲0.9 bp
フィリピン(5年)	5.829%	▲0.8 bp	+0.4 bp
インド(5年)	6.630%	▲0.3 bp	▲16.7 bp
ベトナム(5年)	2.070%	+0.0 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	44,705.53	▲0.2%	▲0.3%
N225(日本)	39,248.86	+1.9%	+2.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,878.51	+0.7%	+2.4%
ASX(オーストラリア)	4,562.54	+0.6%	+1.3%
FTSTI(シンガポール)	3,786.13	+0.9%	+2.0%
SSEC(中国)	3,378.81	+0.4%	+3.7%
SENSEX(インド)	80,845.75	+0.7%	+1.1%
JKSE(インドネシア)	7,196.02	+2.1%	▲0.7%
KLSE(マレーシア)	1,606.96	+0.7%	+0.2%
PSE(フィリピン)	6,734.21	▲0.1%	▲1.1%
SETI(タイ)	1,454.76	+1.2%	+1.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,249.83	▲0.1%	+0.6%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	285.98	+0.5%	▲0.7%
金	2,643.49	+0.2%	+0.4%
原油(WTI)	69.94	+2.7%	+1.7%
銅	9,010.21	+1.5%	+1.4%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	148.80	—	151.00
EUR/USD	1.0420	—	1.0650
AUD/USD	0.6435	—	0.6550
USD/SGD	1.3340	—	1.3530
USD/CNY	7.2360	—	7.3090
USD/INR	4.4100	—	4.4730
USD/THB	34.20	—	35.15
USD/IDR	15800	—	16000
USD/PHP	58.45	—	58.95
USD/INR	84.30	—	84.90
USD/VND	24,100	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は149円台半ばでオープン。月初の投資絡みのフローもあり、東京仲値にかけて150円手前まで上昇。何度か押し返されるも、日経平均株価の堅調な推移もサポートにじり高の展開となり、150円台前半まで上値を伸ばす。150円を超えた水準での上値の重さは意識されたものの、底堅さは維持し150円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は軟調。トランプ次期米大統領が先週、東南アジア最大の貿易相手国である中国に関税を課すと表明し、質への逃避からドル高が持続する中、マレーシアリングとインドネシアルピアが下げを主導している。

海外市場のドル円は149円台半ばでNYオープン。NY朝方は米金利が下げ幅を拡大する動きが一段の重しとなり、148円台半ばまで値を下げる。しかし、続いて発表された米10月JOLT求人件数が予想を上回った事を受け、ドルの買い戻し地合いとなり、149円台前半まで反発。午後もドル買いの流れが続く。終盤にかけては149円台半ばまで戻し、そのままの水準でクロースした。

## 【金利】

米債利回りは上昇。東京時間から米10年債利回りは小幅に上昇を続け、4.21台まで上昇した。しかし、韓国の尹大統領が非常戒厳を宣布するとリスクオフから米10年債利回りは一時4.16台まで急低下した。その後、米10月JOLT求人件数が予想を上回ったことで再び米金利は上昇。宣布から約6時間後には韓国の非常戒厳が解除されると米金利は一段と上昇し、一時4.23台まで上昇し、そのままのレベルでクロースした。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。足元は今月に控えるBOJやFOMCを意識してドルの上値が重い展開が続いている。一方で、昨日公表された米10月JOLT求人件数は予想を上回るなど、好調な米指標が続く。今日、明日と米雇用統計などの注目指標を前に一旦は底堅い展開になるものと予想する。

## 【本日の予定】

(日本) 11月 複合PMI(確) / サービス業PMI(確)  
(アジア) 11月 シンガポール PMI  
(アジア) 11月 中国 CaixinPMIサービス業  
(アジア) 11月 豪 サービス業PMI(確)、3Q 豪 GDP  
(欧州) 10月 ユーロ圏 PPI、11月 ユーロ圏 サービス業PMI(確)  
(欧州) 11月 独 サービス業PMI(確)  
(欧州) 11月 英 サービス業PMI(確)、11月 英 外貨準備高変化  
(欧州) 独 国債入札(10Y)  
(米国) 10月 製造業受注 / 耐久財受注(確)、11月 ADP雇用統計  
(米国) 11月 ISM非製造業景況指数、11月 サービス業PMI(確)  
(米国) MBA住宅ローン申請指数  
(米国) ベージュブック  
(米国) ムサレム・セントリス連銀総裁講演